



2019年

プレゼミナールのご案内

2019年9月28日(土)

8月1日(木) エントリー開始

9月28日(土)

9:30~9:50 開会式・全体説明(8:30~受付開始)

文系：「なぜ」から始めよう

理 系

午前の部 10:00~11:30

午後の部 12:45~14:15

午前の部 10:00~11:30

午後の部 12:45~14:15

セミナー1 (中国史)

東アジア世界と日本：交流と変容 定員30名

セミナーA (生活科学部食物栄養学科)

食生活と健康～生活習慣病とはなにか
定員100名

セミナー2 (英文学)

イギリス小説を楽しむ、考える
—ジェイン・オースティンの『高慢と偏見』を読む 定員30名

セミナーB (生活科学部人間・環境科学科)

生活工学への誘い
定員20名

セミナー3 (保育学)

「子ども」とは何か? 定員30名

セミナーC (理学部数学科)

特殊関数からみる数学の世界 定員20名

セミナー4 (労働経済学)

女性の就業と男女賃金構造の変化 定員30名

セミナーD (理学部物理学科)

波と微分方程式 定員20名

セミナー5 (認知心理学)

感覚や感情のしくみを考える 定員30名

セミナーE (理学部化学科)

香りを“化学”する
定員30名

※昨年まで2日間にわたり行ってきたプレゼミナールは、今年度より1日で完結するかたちで実施します。

※各セミナーの午前の部は10:00~11:30、午後の部は12:45~14:15(各90分)を予定しています。

なお、セミナーA、B、Eは午前の部のみ開講します。

その他、セミナーによって授業時間配分が多少異なる場合があります。

※AO入試受験者は、各セミナー終了後、レポートを作成します(セミナーEは90分、その他は文理ともに60分)。

セミナーF (理学部生物学科)

動物細胞の形はダイナミックに変わる 定員20名

セミナーG (理学部情報科学科)

新時代のコンピューティング 定員30名

図書館情報検索演習 (14:30~17:00) ※AO入試受験者は受講不可

定員：50名(応募者多数の場合抽選となります。選に漏れた場合でも、見学することが可能です。)

理学部生物学科 大学院生による研究ポスター発表/自主研究課題相談会 (14:30~16:30)

※AO入試受験者は「大学院生による研究ポスター発表」のみ参加できます(自主研究課題相談会は参加不可)。

附属図書館見学 (11:30~12:45、15:30~16:45)

AO入試受験者(文系学科志望者)限定で、附属図書館を見学できます。この企画への参加は任意です。

セミナー1「東アジア世界と日本:交流と変容」(戸川貴行:中国史)

定員30名

本セミナーでは、世界史のうち、東アジアの歴史をとりあげます。具体的には、東アジアの歴史がどのように展開してきたのかについて、とくに騎馬遊牧民と農耕民の関係に焦点をあてて考えてみようと思います。前半は4Cから始まる騎馬遊牧民と農耕民の接触・対立・融合が、東アジアの歴史をどのように展開させたのかについて概観します。後半はそうした東アジア史の流れが、日本にどのような影響を与えたのかについて、みなさんと一緒に考えてみようと思います。

セミナー2「イギリス小説を楽しむ、考える

—ジェイン・オースティンの『高慢と偏見』を読む』(高桑晴子:英文学)

定員30名

ジェイン・オースティンの『高慢と偏見』は200年以上前に書かれた英文学の代表的作品ですが、いまでも世界中で愛読され、恋愛小説の金字塔としてドラマになったりパロディ作品が生まれたりしています。その魅力はどこにあるのでしょうか?本セミナーではまずこの小説の冒頭を一緒に精読することで、文学テクストを分析する楽しさを味わっていきます。そして、この小説全体のテーマについて講義を通して考えてみることで、現代の私たちに訴えかけてくる要素について考えていきます。イギリス小説の魅力、英文学研究の楽しさの一端を味わってみましょう。

セミナー3「「子ども」とは何か?」(宮里暁美:保育学)

定員30名

人は皆かつて子どもでした。あなたは、子ども時代のことをどのように記憶していますか?全てのことが新鮮で驚きに満ちていたあの頃の記憶は、あなたの心に深く残りその後の歩みに影響を与えているのではないのでしょうか。本授業では、子ども時代の意味を、絵本や玩具に触れる体験、対話等を通して探っていきます。体や心を動かしながら子ども時代を追体験することを通して、何が今につながっているのかを確認し、さらに、幼児期の教育の意味に迫っていききたいと思います。

セミナー4「女性の就業と男女賃金構造の変化」(永瀬伸子:労働経済学)

定員30名

日本女性の労働力率はこの10年で大幅に上昇しました。しかし「女性活躍政策」が謳われるとはいえ、依然として世界の中で男女賃金格差が特に大きい国でもあります。管理職の女性比率も世界でもっとも低い部類に入ります。一方、将来の希望について、「専業主婦」希望を回答する女子学生が一定数いるという点で珍しい国でもあるのです。これはなぜなのか。日本社会の行方について、労働経済学から考察します。

セミナー5「感覚や感情のしくみを考える」(今泉修:認知心理学)

定員30名

私たちの多くは、イチゴが赤く見えたりイチゴ味を感じられたりします。人によってはイチゴを好きになったりもします。こうした日常的な感覚や感情がどのように生じるかについて、みなさんは考えたことがありますか?このセミナーでは、脳や身体を通じてどのように身の回りの物や人や環境を感じているかについて講義します。そして、みなさんに錯覚現象や心理学的実験を体験してもらい、またみなさんの日常を振り返りながら、私たちの“こころ”のしくみについて一緒に考えていきます。

図書館情報検索演習 14:30~17:00

定員50名

新フンボルト入試の文系二次選考では「図書館入試」を行います。図書館入試とは、課題を提示し、本学の図書館所蔵資料を自由に使って関連する情報を集め、それらを組み立て、オリジナルな答えを導き出すという試験です。情報検索力や自分の考えを論理的にまとめる力は、今後の人生のあらゆる場面で絶対に必要となるスキルです。演習では最初に図書館スタッフによる情報検索のレクチャーを受け、その後実際に資料を探し、レポートを作成します。TAの学生や院生にいろいろ相談することもできます。AO入試を受ける、受けないにかかわらず、この演習を体験することが今後のみなさんの学習にとってプラスになるはず。定員を超過した場合には抽選となりますが、もし選に漏れても演習の様子を見学することができます。なお、AO入試受験者は受講できません。

理学部生物学科 大学院生による研究ポスター発表/自主研究課題相談会 14:30~16:30

研究ポスター発表では、生物学科の大学院生が最新の研究成果をポスターで発表します。研究のまとめ方の参考になると思います。また、研究の進め方などについて大学院生と自由に話すことができます。相談会では、自主研究の課題の選定や研究の進め方などについて大学教員が相談にのります。生物学科の受験を考えている人のみを対象とします。応募時に相談内容の概要をお知らせください。

セミナーA「食生活と健康～生活習慣病とはなにか」（飯田薫子：生活科学部食物栄養学科）10:00~11:30 **定員100名**

みなさん生活習慣病という病気を知っていますか。聞いたことはあるけれど、細かいことはよくわからない、という人が多いのではないのでしょうか。みなさんが日常食べている食事は、健康や病気に密接に関わっています。でも「〇〇を食べると体によい」という巷に溢れかえる情報は、すべて本当なのでしょうか。本セミナーでは、生活習慣病の基礎知識、今の日本が抱える生活習慣病の構造、さらに体によい食事とは何か、などについて、生物学的側面や社会的側面から講義を行います。そして健康な生活を築いていくための食事について、一緒に考えていきたいと思えます。

セミナーB「生活工学への誘い」（太田裕治：生活科学部人間・環境科学科）10:00~11:30 **定員20名**

科学は、その普遍性・客観性・論理性を武器に、世界の仕組みを明らかにしてきました。そして、その成果を実際に社会の中で役立てるためには、科学が精密に分析してきたメカニズムを総合して設計する多様な工学的手法の理解が不可欠です。しかしそれだけでは不十分です。社会や生活の中で課題が生じたらその現場を、当事者と同じひとりの人間として理解する必要があります。両者の理解によりはじめて、真に課題を解決できる工学的方法の創造が実現します。

セミナーC「特殊関数からみる数学の世界」（竹村剛一：理学部数学科） **定員20名**

特殊関数は、高校で学習する三角関数などの初等関数に続く重要な関数たちであり、物理学などにも応用されているものです。数学の歴史においては、特殊関数を念頭において数学の理論的側面が発展した面がありますし、逆に数学の理論が発展したおかげで特殊関数が理解しやすくなった面もあります。本セミナーでは、あまり数学史の側面にはこだわらずに、特殊関数にまつわる数学を論じていきます。

セミナーD「波と微分方程式」（河野能知：理学部物理学科） **定員20名**

音や光は波の性質（進行、回折、干渉）をもちますが、その他にも空間の各点で定義される様々な物理量（温度、圧力、密度、流体速度など）の振る舞いは、微分方程式で記述されます。波が伝わる媒体の性質と微分方程式の関係および現象の解析について、数式、数値計算や簡単な実験を通して紹介します。

現象の本質を理解して法則を導いたり、法則の適用限界を考察したりしながら、大学で学ぶ物理の雰囲気を実験してもらえたら幸いです。

セミナーE「香りを“化学”する」（山田眞二：理学部化学科）10:00~11:30 **定員30名**

身のまわりには、花や草などの植物、果物やお菓子などの食物、さらに歯磨きやシャンプーなど匂いのするものがたくさんあります。ところで、匂いのするものとならないものにはどのような違いがあるのでしょうか。同じ果物でもリンゴとバナナで匂いが異なるのはなぜでしょう？そもそも、目には見えない匂いの“もと”は一体何でしょう？これらの疑問に対して“分子”が答えを導き出してくれます。本セミナーでは、香りのサンプルを体験しながら、香り（匂い）を“化学”します。

セミナーF「動物細胞の形はダイナミックに変わる」（宮本泰則：理学部生物学科） **定員20名**

動物の細胞は、植物の細胞のように細胞壁で囲まれておらず、細胞膜だけで囲まれています。細胞膜は柔軟性があり、自由に形を変えることができます。教科書にあるように直方体の形だけではありません。この細胞の形が変わるしくみには、接着タンパク質と呼ばれる接着剤と、細胞内の「細胞骨格」と呼ばれる骨のようなものが関わっています。本セミナーでは、動物の細胞を使って、動物の細胞の形が変わっていく様子を観察することにより細胞膜、細胞接着そして細胞骨格の性質をお話したいと思えます。

セミナーG「新時代のコンピューティング」（工藤和恵：理学部情報科学科） **定員30名**

最近世界中で、量子コンピュータという、普通のコンピュータとは全く異なる新しいタイプの計算機が研究開発されています。量子コンピュータにはいくつかのタイプがあり、それぞれに得意分野と不得意分野があります。今回は、組み合わせ最適化問題を高速に解けるタイプに焦点をしばって解説します。実習では、本物の量子コンピュータは使えませんが、量子コンピューティングで問題が解けるしくみを実感してもらえます。みなさんも、新しい時代のコンピューティングを体験してみませんか？

プレゼминаールのエントリー方法について

お茶の水女子大学プレゼминаールは、幅広い学問分野から多彩なプログラムを用意しています。また、お茶大の特徴である少人数教育の醍醐味を体感してもらうため、事前エントリー制を取ります。なお応募者多数の場合は、AO入試受験者が優先となりますことをあらかじめご了解ください。エントリー期間は、8月1日（木）から8月31日（土）17時までです（必着）。専用の申込フォームによりお申し込みください。

(1) AO入試受験者

※プレゼминаールへのエントリーとAO入試出願書類の提出（出願期間8月26日（月）～8月29日（木））の両方を期限内に必ず行ってください。プレゼминаールには、なるべく出願に先行してエントリーしてください。（願書へも希望セミナーを記入。なお今年度はプレゼミ申込み期間とAO入試出願期間の締め切りがずれていますので注意してください。）

文系学科志望者は、受講を希望するセミナーを第1～第3希望まで選んで申し込んでください。必ずしも志望学科が提供するセミナーを選ぶ必要はありません。セミナーの内容をよく読んで、もっとも興味があるものから順に3つを選んでください。なお応募者多数の場合には抽選になり、第2・第3希望のセミナーを受講する可能性があることをあらかじめご承知おきください。

理系学科志望者は、志望学科のセミナーを選択してください。

(2) AO入試を受験しない高校3年生および高校2年生等

セミナー内容をよく読んで、第1～第3希望を記入してください。なお応募者多数の場合、抽選となることがあります。「図書館情報検索演習」または「理学部生物学科 大学院生による研究ポスター発表／自主研究課題相談会」のみの参加も可能です。

<申込フォーム>

下記のURL（またはQRコード）の「2019プレゼминаール・申込フォーム」から必要事項を入力し、申込みをお願いします。なお、この申込フォームで申し込めない場合には、下記AO入試室までお問い合わせください。

<https://form.wpfs.jp/ocha/>

※エントリーを受け付けたのち、AO入試室から確認のメールを送ります。9月中旬までに調整のうえ、セミナー受講決定についてメールでお知らせします。なお、admissions@cc.ocha.ac.jpよりメールをお送りしますので、必ず、@cc.ocha.ac.jpからのメールを受信できるよう設定しておいてください。その後のご連絡も、主にメールで行います（AO入試受験者への入試に関する連絡は郵送します）。



<注意>

※エントリー後、何らかの事情で受講できなくなった場合には、速やかに下記AO入試室までご連絡ください。

※プレゼминаールへのエントリーのためにご記入いただいた個人情報は、本学の入学志願者・受験者に関する情報と同様、適切に処理いたします。同個人情報は本学が管理し、プレゼминаールの運営および付随する業務を行うために必要な範囲内で利用します。（学生募集要項の関連する記載も参照。）

お茶の水女子大学における個人情報の取扱いについては下記のとおりです。

<http://www.ocha.ac.jp/about/individual.html>

申込み期間	2019年8月1日（木）～8月31日（土）17時
参加資格	本学での学びを志望する女子 (高校2・3年、性自認が女性であるトランスジェンダーの生徒を含む)



問い合わせ先 お茶の水女子大学AO入試室

TEL 03-5978-2700

FAX 03-5978-2566

MAIL admissions@cc.ocha.ac.jp